

いばこみ

発行責任者 永井 信浩 (茨城東)
編 集 若林 弘 (霞ヶ浦)
須賀 拓也 (水 戸)

第 4 6 回 国 臨 協 関 信 支 部 学 会
茨 城 地 区 会 ポ ス タ 一 紹 介

茨城地区会

茨

城

地

新人インタビュー！

1. 主な業務内容
2. 出身地
3. 趣味
4. 茨城の好きな所
5. ストレス発散法

茨城県犬

水戸医療センター
玉木 佳介

茨・浦安南センター
新卒 玉木 佳介

1. 理由、一番検査、血液検査
2. 出身地、スウェーデン(何年も暮らしていません)
3. 趣味、スキー、ゴルフ、読書、旅行、音楽を作っている等。
4. 茨城への印象、夕陽が綺麗で、自然が多い。冬は寒いけど、夏は涼しい。
5. ストレス発散法、散歩、読書、映画鑑賞、旅行、音楽を作る等。

紹介

11月10日

水戸医療センター

当院は以前は国立水戸病院として知られており、平成16年に改称と共に現所在地である茨城県浦安市に移転しました。周囲はのどかな住宅街ですが、救命救急において三次救急施設としての役割を担っており、水戸市にありながら、水戸市以外からの患者さんも多いのが特徴です。

ボランティア会

会

1. 主な業務内容
2. 出身地
3. 趣味
4. 茨城の好きな所
5. ストレス発散法

茨城県犬

新人紹介



生理機能検査
新潟県新潟市
映画・ゲーム
4.1の感じで田舎なところ
食べ物がおいしい
5.肉を食べる

水戸医務センター
五木 悠



1. 生化学・免疫検査
2. 長野県
3. 買い物・ドライブ・ドラマ鑑
4. 平坦なところ・野菜が美味
5. 美味しいものをたくさん食



1. 生検検査
2. 茨城県ひたちなか市
3. バイオリンの練習
4. 海鮮が美味しいところ・茨城の魅力を他県に知られてほしいところ
5. 玉ねぎをみじん切りにする



1 探偵、一般検査、血液検査
 2 あいたま市
 3 車の運転、スキー(何年か
 でまたせんが...)
 4 美味いメロンを作っている所。
 なんと、夕張メロンの苗木を今
 市に出荷している！素晴らしい
 夕張メロンは愛媛県産と言っても
 過言ではない。
 5 冷えたビールと仲間たちとの笑顔

青・演劇部センター
 若村 弘
 副部長

1.細菌検査
2.東京都
3.ダンス
4これから探していきます
5.減菌



1. 検体部門
2. 露露露々(芸名鈴木奈々)と同じ、茨城産鹿ヶ崎市
3. 東京放浪ユー・ビョロ自然動物園に遊びに行くこと
4. 人気の観光名所やお土産はなく、魅力だらけキングダムの下位であるが、特に不自由を感じないこと
5. 鬼神大吊橋でジャンプする

芸・演劇センター
渡辺 力 主任

1. 生徒検査
2. 京城空港のある茨城県小美玉市です。
3. 映画鑑賞。最近では子供と一緒にポケモンを観に行きました。号泣できる映画が好きです。
4. 読書好きで、小さなこどもにしない県民性
5. 好きなだけ眠る

羽根 久美子 主任

本水村に所在する茨城県病院は、呼吸器疾患や診療機能の特色とする346床（一般206床、産科20床、重症心身障害120床）の国立です。昭和10年に財団法人村松靖実社として創設され、平成16年に国立病院機構茨城県病院となりました。平成29年には医療サポートセンターが開設され、地域医療支援病院としての当院の役割はますます重要になっています。

当院は昭和16年に栄えした霞ヶ浦海軍病院を前身とし、昭和20年に国立霞ヶ浦病院として栄えし、平成16年に霞ヶ浦医療センターと名称変更し、創設72年を迎えました。平成27年度から県南地域で唯一の地域医療に教育向け業務性し、平成28年には高齢化社会に向け業務性を増やしました。また、近年は二次救急にも積極的に対応しています。

NHO 茨城東病院の西野理事、並びに関係者の皆様、お疲れ様でした。

事務局だより

若林 弘 NHO 霞ヶ浦医療センター

平成30年6月2日(土)、第38回国臨協関信支部茨城地区会定期総会に於いて平成30年度の役員が承認されました。今年度事務局を預かることになった霞ヶ浦医療センターの若林です。

今回発行の「いばコミ」については、須賀理事をはじめ水戸医療センターの方々に、第46回国臨協関信支部学会地区会コーナーのポスター作製については、西野理事をはじめ茨城東の方々にご尽力を頂きました。

また、例年親睦会を11月下旬に行っていますが、認定試験等の日程の関係で、来年の新年会とさせていただきます。

茨城地区会は、「いばコミ」茨城地区会コミュニケーションの名の如く地区会会員相互の親睦を深めると共に、会員一人一人の知識及び技術の向上を図ることが出来るよう、役員一同力を合わせて活動したいと思います。

今後とも、茨城地区会を宜しくお願い致します。

平成30年度国臨協関信 支部茨城地区会役員

会 長	永井 信浩 (茨城東病院)
副会長	国仲 伸男 (霞ヶ浦医療センター)
副会長	吉川 英一 (水戸医療センター)
事務局長	若林 弘 (霞ヶ浦医療センター)
理 事	西野 香織 (茨城東病院)
理 事	新井 真弓 (霞ヶ浦医療センター)
理 事	須賀 拓也 (水戸医療センター)
精度管理委員	加藤 稔 (茨城東病院)
精度管理委員	原 正敏 (霞ヶ浦医療センター)
精度管理委員	根岸 史知 (水戸医療センター)
会計監査	梶原 弘通 (水戸医療センター)
会計監査	後藤 智彦 (茨城東病院)
役員推薦委員	塚原 忠 (茨城東病院)



会員紹介

霞ヶ浦医療センター

若林 弘



今年の4月1日付で、東京地区会の東京病院より赴任しました若林 弘（わかばやし ひろし）です。東京地区、神奈川地区、千葉地区を経験し、6施設目になります。

久しぶりの長距離通勤になり、電車で片道2時間強、車だと片道85Km。赴任後半年が過ぎ、やっと通勤になった頃です。

趣味は、美味しい物を食べたり飲んだり…。

中でも一押しは、ドラマや映画のロケ地として使われることが多い、湘南七里ヶ浜にあるレストランテ。江ノ電の線路を渡り、わかりにくい入り口から、緑に覆われたかなり長い階段を上った先には、180度の絶景パノラマが現れる。眼下には七里ヶ浜海岸、江ノ島や葉山・富士山が一望できる。高台にある爽やかな風が吹き抜けるレストランテで、ワインやイタリアンを食べていると、日頃の疲労をクールダウンしてくれます。



また、最近は北陸の寿司にもハマっていて、関東には馴染みのない食材、白エビ・がすえび・のど黒を頬張りながら、キュッと冷酒を流し込んだ瞬間は、至福のひと時！そして、これらを知らなかった自分は「あー人生もったいない時間を過ごしていた～」とってしまいました。

ここ、茨城県も美味しい食材の宝庫。アンデスメロンが有名である事はもちろん、あの“夕張メロン”農家に茨城で育てた苗木を送っていた事実を知った時は衝撃的でした。夕張メロンは茨城県産ということです！

最近「マツコの知らない世界」で茨城県産の栗を使った和栗スイーツが紹介されました。水戸に行った際には、是非とも食してみたいと思っています。

霞ヶ浦医療センター

渡辺 力



皆さんこんにちは。4月1日付で国立がん研究センター中央病院よりまいりました渡辺力（ワタナベ ツトム）です。4年前に水戸医療センターからがんセンターへ転勤になり、14年ぶりに霞ヶ浦医療センターへ戻ってまいりました。霞ヶ浦医療センターは臨床検査技師として新人時代を過ごした施設であり、他部署にも顔見しりが多く、公私ともに親しくしていた仲間達と再会して当時に戻った感覚もあります。お互いに経験を積み重ねてきたことで、また違ったちょっと新鮮な感覚が交ざった気持ちでもあり、よい刺激になっています。現在は主に検体系を担当しています。当時、諸先輩方と共に新規導入した分析機器も今や老朽化し、導線の悪さ

も改めて実感しています。少しでも改善できるように日々スタッフ一同で熟考しています。私生活では子供が正に今アンパンマン期で、朝から晩までアンパンマンで頭がいっぱいです。キャラクターもよく覚えていてようで、間違えると指摘されるため、図鑑を片手に1500種類以上のキャラクターと格闘中です。

ショッピングに出かけても「あ！アンパンマン！」と見つけるたびに大きな声をあげて、小さいものでもすぐに見つけます。逆によくそんな場所にあるのを見つけたものだ后感心しています。この洞察力を親の私も見ないといけないところです。慣れ親しんだ茨城での勤務となりますが、一から始める気持ちで業務に励みたいと思いますので今後もよろしくお願いいたします。

嬉しいです。とはいっても2時間近くあるドライブですから、通勤中の車窓などの楽しみを見つけて出勤できたらと思います。

子供は2人おり、趣味は子育てと言いたいところですが、一緒にいる時間がなかったり、長男が反抗期だったりする事もあり悩みが尽きないこの頃です。唯一、一緒にスイッチで遊ぶ機会ができた時は、家族で「スプラトゥーン」や「ポケモン」で遊ぶ事を楽しみにしています。子供の動体視力や反応はなかなかのもので、毎回負け越して悔しい思いをしています。

茨城に長くお世話になっておりますが、これから茨城地区の皆様どうぞよろしくお願い致します。

霞ヶ浦医療センター

羽部 久美子



4月より水戸医療センターより赴任致しました羽部久美子と申します。羽部で「はべ」と読みます。生まれも育ちも茨城県で、茨城空港のある小美玉市で育ちました。霞ヶ浦医療センターは、臨床検査技師免許とりたての新人時代に勤務した以来、約20年ぶりです。以前一緒に勤務していた方とも再会し懐かしさを感じています。夏によく見るGも久々に対面しました。あまり会いたくはないのですが…よく見ます。

自宅が水戸市にありますので、なかなか慣れない苦手な早起きに奮闘しています。また、今まで長時間運転する機会もありなかったこともあり、体勢のせいなのか腰の痛みが出始め、やや苦戦中です。良い腰痛グッズやストレッチ等がありましたら教えていただけると

水戸医療センター

矢崎 晴識



4月より霞ヶ浦医療センターから水戸医療センターに着任した矢崎晴識です。

私の国立病院機構における略歴ですが、国立国際医療研究センター戸山病院で緊急生化学検査を1年3か月担当、次施設の栃木医療センターでは主に細菌検査を9年担当、霞ヶ浦医療センターでは一般検査、採血業務を午前、細菌検査を午後という業務体系で3年間担当させて頂きました。周囲の支援のお陰で認定微生物検査技師の認定資格も取得できました。

水戸医療センターに着任して約半年、新天地の仕事に不安を感じていましたが、吉川技師長、梶原副技師長を始め検査科のスタッフの人柄が良い人ばかりで安心して仕事が出来ていることに感謝しています。

執筆依頼内容が自己紹介ということなので私が医療で働いている座右の銘を紹介したいと思います。それは『医は仁術』という言葉です。

仁術…という人と人に説明しようとしたときにピンとくる言葉が思いつかなかったのでwikipediaで調べた所、『主に他人に対する親愛の情、優しさを意味している』とのことでした。生理検査部門は日々患者さんと接するとは思いますが検体系に従事していると検体量に追われ、検査の先にある患者さんが見えなくなることもあるかと思っています。

そんな時、その言葉を思い出し1検体1検体が各々、誰かの大切な人の検体であるということを思い出し、自分を戒め検査業務に従事しています。

水戸医療センターでは臨床から求められている技師像になるよう尽力し、かつ自身の銘である仁術を実行できるように努力しますので皆様よろしくお願いします。

霞ヶ浦医療センター

大塚 美咲



平成30年10月1日付けで、水戸医療センターから霞ヶ浦医療センターへ異動となりました大塚美咲（おおつかみさき）と申します。出身は茨城県の茨城町です。

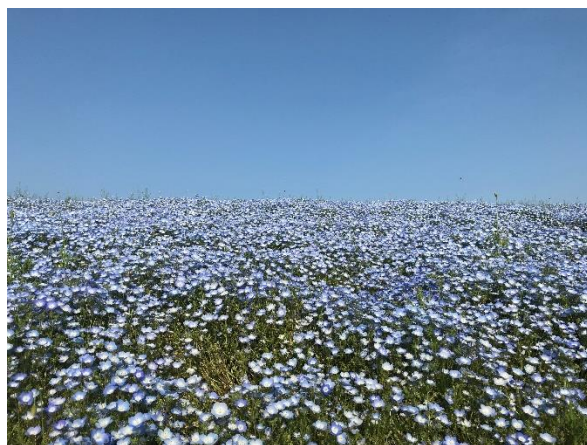
今回の異動で地元から離れることとなり、不安ばかりでしたが、土浦は想像以上に住みやすく、都心にも行きやすくとても快適に生活しています。

趣味は漫画や映画やドラマを観ることで、休日は暇さえあれば1日中漫画を読むか、Netflixで映画やドラマをずっと観ながら過ごすことが多いです。また、日本のバンドが好きなのでライブやフェスにも行きます。ひたちなか市で毎年夏に開催される「ROCK IN JAPAN FES」には高校生の頃から参加しており、毎年真っ黒に日焼けしながら楽しんでいます。

水戸医療センターでは検査科と治験管理室との併任だったため、治験コーディネーターをしながら検査科で血液検査を担当していました。霞ヶ浦医療センターでは、検査科専任となり検体検査を担当しています。また、検査技師になってから初めての当直を経験し、少しずつではありますが検査技師としての一歩を踏み出せたかなと感じています。

配属されて約2か月が経ち、霞ヶ浦医療センターのスタッフに暖かく迎えて頂き、支えて頂いたおかげで少しずつですが仕事に慣れることが出来ました。技術も知識もまだまだ至らないことが多く、スタッフのみなさんには迷惑をかけてばかりですが、しっかりと仕事出来るように幅広く知識・技術を身につけられるよう頑張ります。

今後ともよろしくお願い致します。



水戸医療センター

高橋 晴香



今年度 4 月に水戸医療センターで採用いただきました、高橋晴香（たかはしはるか）です。採用前は成育医療研究センターで非常勤として 1 年間勤務していました。

出身は長野県安曇野市という所で、田んぼと畑ばかりの非常にのどかな地域です。のどかといえば、病院の周りも似ていますが、どこか違いを感じていました。その理由を考えてみると、地元はすぐ近くに山を背負っているため、景観としてはやや閉鎖的であるのに対し、水戸は山が少なく土地の起伏も少ないせいか、かなり遠くまで見渡せます。そこが景色の違いを生んでいることに気が付きました。

さて、水戸に来てすぐは生化学検査に配属となり、右も左もわからないままなんとか仕事をこなしてきましたが、10 月より生理検査の配属となりました。成育にいた時も生理検査を担当していたのですが、少し勝手が違う様です。

成育医療研究センターは、小児・周産期をメインとした医療機関なので、検査を受けに来る患者さんの 7 割程度は小学生以下の子どもです。小さい子どもの検査は心電図一つ取っても大人と比べて時間がかかる場合があります。特にスパイログラムの検査は、5 歳の男の子の検査をしたことがあります、とても大変でした。大人に説明するような言葉では検査を理解してもらえないし、そもそも吸って、吐いて、といった言葉の意味が判らないので検査の説明からかなり苦戦しました。その点、大人での検査は丁寧に説明すれば問題なく検

査できるのでとてもスムーズに終わります。指示が通りやすい分、患者さんにとってベストな検査結果を少ない負担で出せるように、数値の意味や説明のしかたを学んでいきたいです。

人としても検査技師としてもまだまだ成長過程であるため、皆さんにたくさんご迷惑をおかけするかと思いますが、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

水戸医療センター

國嶋 雄太



初めまして、平成 30 年 10 月 1 日付で栗生楽泉園から異動してきました國嶋雄太（くにじまゆうた）です。

出身は東京都豊島区です。栗生楽泉園では、都会から解放された環境がとても新鮮でした。春は山菜取り、夏は群馬県内をバイクでツーリング、秋は紅葉狩り、冬は 40cm 以上もの積雪があり、近くの草津温泉スキー場（旧草津国際スキー場）でスノーボーなど都内では経験できない生活を送ることが出来ました。また、入所者の方々を通しハンセン病や人権侵害について、また国内のみならず、世界にも目を向け、「病と人権」、そしてなにより「人間として生きる」ことについて深く学ぶ事が出来ました。3 年前から「人生の研修場」として重監房資料館が一般公開されています。今までの人生感が一変すると思いますので是非草津を訪れましたら一度立ち寄ってみてください。団体で予約して行くと心に響く解説付きですのでおすすめです。

趣味は、バイクに乗って色々な所に行く事です、まだ群馬と水戸以外を走ったことがありません。美味しいご飯や絶景など見て味わって体感したいのでツーリングに行かれる際はお願い頂ければと思います。また、小4から高3までバスケットボール部に入っていました。大学に入ってから殆どボールに触っていないので上手くシュート出来るか不安なレベルです。全く運動していないせいか最近下っ腹が出てきたので、どこか運動できる場所がありましたら教えてください。

検査業務では検体系全般を広く浅く、主に生理機能検査を経験しました。水戸医療センターに来てからは楽泉園とは比べ物にならないくらい検体の量が多く、目が回るような毎日を過ごしています。まだ知識や経験が乏しく皆様にご迷惑をおかけしておりますが、いち早く慣れ吸収し活躍できるよう精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻して頂けましたら幸いです。

最後になりましたが茨城県地区会の皆様、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

会員の声（趣味編）

茨城東病院

西野 香織 技師

今年の7月から英会話教室に通い始めました。海外に興味があることから英語を勉強するきっかけが欲しく、またプライベートでの人脈を広げたいと思ったからです。

レッスンは外国人講師1人に対して生徒が1～5名のグループ制で、毎回メンバーが変わります。生徒の中には、仕事で英語を必要とする技術者や留学経験者などがおり、様々なバックグラウンドを持った人達の話

聞くことが刺激になっています。レッスン内容も英語の勉強だけではなく、講師と話していると外国人の考え方や文化を学べて面白いです。

10月には英会話の実力試しも兼ねてイギリスのスコットランドに行ってきました。スコットランドの首都エディンバラは街全体が世界遺産です。エディンバラ駅から外に出た瞬間、中世の面影を残した荘厳な街並みが目に飛び込んできました。路上で演奏されるバグパイプの音色と合わさって、遠い異国に来たという実感と非日常感が凄かったです。

今回は初めて完全フリープランでの海外旅行です。出発までに現地の交通事情やチップを含む慣習、犯罪に遭ったり病気になったりした際の対処法など、なるべく多くの情報を調べておきました。しかし実際は、大きなトラブルは発生せず、中高生レベルの英語力で十分に観光を楽しめました。鉄道の乗り方（切符を買って改札を通り、乗りたい電車に乗る。）は日本と同じですし、商品を持ってレジに並べば「これ下さい。支払いは現金で。」とわざわざ言わなくても買い物ができます。マナーを守って現地の言葉で挨拶ができ防犯意識があれば快適に旅ができるということを、身をもって体験できました。

英会話教室に通うだけで会話力が上がるとは思っていませんし、高い英語力がなくても海外旅行を楽しめる事が分かりました。それでも活字から異国の文化を理解して、外国人と深いコミュニケーションをとれたらもっと楽しいと思うので時間を見つけて少しずつ語学学習を続けていきたいです。



編集後記

茨城の名所といえば、梅が見頃の偕楽園、ネモフィラが咲き誇るひたち海浜公園、寄せる波のなか悠然と佇む大洗の神磯鳥居。

ほかにも様々なスポットがあり、あっちに目移り、こっちに目移りして、やがて目が回ってしまうのではないかと思います。

でもそんなとき、ふと通勤途中の風景を眺めると透き通るような青空だったり、燃えるような夕焼けだったり、輝く星空だったり、有名なところじゃなくてもとても素敵な光景が広がっています。

皆さんも、最近の気候のように「飽きがない(秋がない)」茨城の自然を楽しんでみてはいかがでしょうか？

(編集 須賀)

